



日経 DUAL 「共働き子育てしやすい街ランキング 2019」

全国編 1位の受賞について

松戸市では、子育てしやすいまちづくりを市の最重要政策の1つに掲げ、これまで様々な取組みを進めてきました。今回、こうした取組みが高い評価を受け、「共働き子育てしやすい街ランキング2019」において全国編1位（東京を除く）を受賞しました。今回の受賞は、2017年の受賞に続き、2回目の全国編1位（東京を除く）の受賞となります。

1 調査概要

- (1) 調査主体 日本経済新聞社及び日経BP社
 (2) 調査名 「自治体の子育て支援制度に関する調査」
 (3) 調査対象 三大都市圏の主要市区と全国の政令指定都市、県庁所在地の162市区（うち139市区から回答）
 (4) 結果 「共働き子育てしやすい街ランキング」として2種類のランキングを公表
 ①全国編ランキング：対象が東京都の市区を除いた自治体
 ②総合編ランキング：対象が調査実施自治体のすべて
 (5) 公表媒体 日本経済新聞、日経DUALホームページ
 (6) 調査時期 9月～10月の年1回（2015年から調査実施）

2 全国編ランキング

2019年		2018年		2017年	
1位	松戸市（千葉県）	1位	宇都宮市（栃木県）	1位	松戸市（千葉県）
2位	堺市（大阪府）	2位	厚木市（神奈川県）	2位	宇都宮市（栃木県）
3位	宇都宮市（栃木県）	3位	松戸市（千葉県）	3位	福岡市（福岡県）
4位	厚木市（神奈川県）	4位	柏市（千葉県）	4位	秋田市（秋田県）
4位	北九州市（福岡県）	5位	浦安市（千葉県）	4位	神戸市（兵庫県）
6位	明石市（兵庫県）	5位	船橋市（千葉県）	6位	厚木市（神奈川県）
7位	神戸市（兵庫県）	7位	堺市（大阪府）	6位	久喜市（埼玉県）
8位	大分市（大分県）	7位	大和市（神奈川県）	6位	千葉市（千葉県）
9位	岐阜市（岐阜県）	9位	福岡市（福岡県）	9位	浦安市（千葉県）
9位	静岡市（静岡県）	10位	大分市（大分県）	10位	春日井市（愛知県）
9位	福岡市（福岡県）	10位	静岡市（静岡県）	10位	堺市（大阪府）
12位	大和市（神奈川県）			10位	船橋市（千葉県）
12位	四日市市（三重県）			10位	八尾市（大阪府）
松戸市 総合編：2位		松戸市 総合編：5位		松戸市 総合編：6位	



3 評価の視点及び評価ポイント

(1) 評価の基本的な視点

「共働き子育てをする際に必須となる施設（インフラ）と補助（お金・サービス）」の2点に注目

(2) 松戸市に対する評価

下記「自治体ランキング DUAL 評価ポイント14」の評価ポイントを基本として、「共働き家庭にとって暮らしやすい街か」という視点から、総合的に自治体の子育て施策を評価。

松戸市においては特に、**0歳児の入所入園のしやすさや、小児医療体制の充実**などの取組みが高評価を受けました。

(3) 自治体ランキング DUAL 評価ポイント14

- ① 認可保育園に入りたい人が入れているか
- ② 認可保育園の保育利用枠の今後の増設状況
- ③ 認可外保育施設などの受け皿がどのくらい用意されているか、利用者への助成はあるか
- ④ 病児保育施設の充実度
- ⑤ 待機児童ゼロの達成状況
- ⑥ 幼児教育・保育無償化以上に保育料値下げなどを行っているか
- ⑦ 未就学児がいる世帯へのサービス・現物支給があるか
- ⑧ 学童保育が充実しているか
- ⑨ 保育士確保へ自治体独自の取組みがあるか
- ⑩ 保育の質担保への取組みがあるか
- ⑪ 産後ケアへの取組みがあるか
- ⑫ 不妊治療助成を実施しているか
- ⑬ 児童虐待に対応する支援拠点の整備
- ⑭ 未就学児の人数

(4) その他本市での主な取組み（評価）

- ① 主要駅への保育所・幼稚園の送迎保育ステーションの整備
- ② 幼稚園長時間預かり保育の充実
- ③ 母子保健事業（乳児健診、任意予防接種、不妊治療等）の充実
- ④ 病児保育の充実
- ⑤ 保育士の確保対策及び処遇改善の積極的な取組み
- ⑥ 放課後児童クラブ及び放課後KIDSルームの整備拡大
- ⑦ 児童虐待に対応する子ども家庭総合支援拠点の設置

【お問い合わせ先】

子ども部子ども政策課 ☎047-704-4007

